

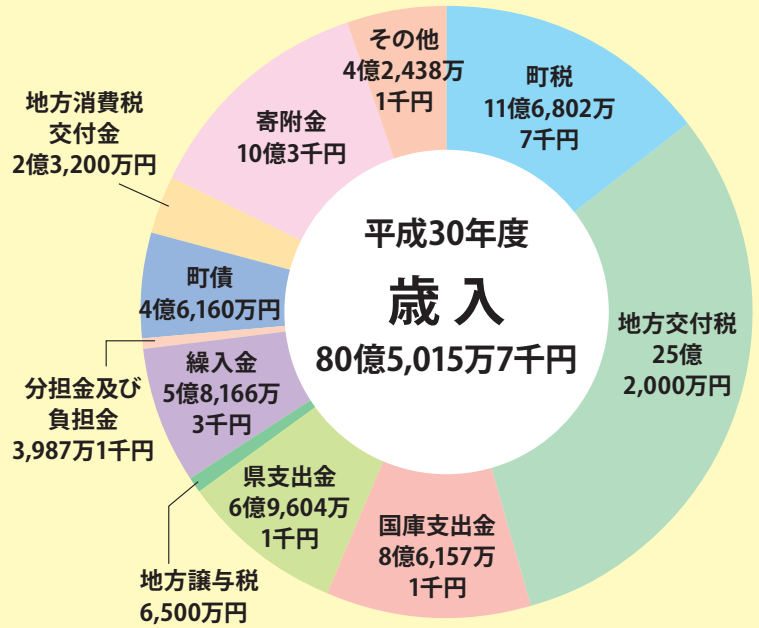
Point

- 歳入で大きな割合を占めるものが、
- ①地方交付税で25億2,000万円
 - ②町税が11億6,802万7千円
 - ③寄附金が10億3千円
- となっており、この3つで歳入全体の58.2%を占めています。



【歳入の種類】

- 町税…住民税や固定資産税などの税金
- 地方交付税…町の財政状況に応じて国税の一部から交付されるお金
- 国庫支出金…国から支出されるお金
- 県支出金…鹿児島県から支出されるお金
- 地方譲与税…国税の一部が交付されるもので地方交付税とは違い、客観的基準に基づき一律に分配されるもの
- 繰入金…基金などからの収入金
- 分担金及び負担金…特定の事業で利益を受けた人から徴収したお金
- 町債…国や銀行からの借入金
- 地方消費税交付金…消費税8%のうち1.7%が一定の基準により町へ交付されるお金
- 寄附金…ふるさと納税寄附金など
- その他…使用料、手数料、財産収入など



平成30年度
当初予算

一般会計
予算額

80億

くるような奨学制度の創設について、本格的な検討に入ります。

さらに、有明高校跡地で大隅陸上競技トレーニング拠点施設(仮称)の整備が進む中、並行して合宿所の検討と、クロスカントリコースの整備に入ります。

もう一つは、『もの』と『経済』の循環でございます。本町の資源である特産品が『ふるさと納税』という制度を通じて全国に広がり、寄附という形で還ってきました。代表的な使い方といたしまして、小中学校に空調を設置するとともに、照明設備を更新いたします。また、平成29年度からの繰り越し予算で、野方小学校校舎等の大規模改造事業に着手いたします。児童生徒における教育環境の充実と、温室効果ガス排出量削減対策という両面から対応してまいります。

さらに加えるならば、町の産業を支える農林水産業の強化も欠くことのできない分野でございます。将来の担い手のため、ほ場の整備に向けて本格的に取り組んでいくとともに、本町のリサイクルシステムにおける資源循環型のクリーンなイメージと、農業分野が経済的に結び付いていくような施策にも取り組んでまいります。

大きく2点ほど申し上げましたが、最終的に『まちの力は、ひとに在り』という言葉に集約されるものと認識しております。ひとの力と資源を結集し、本町のさらなる発展のため、諸般の施策に全力で取り組んでまいります。

各会計別予算表

会計名	平成30年度	平成29年度	増減
一般会計	80億5,015万7千円	76億2,918万3千円	4億2,097万4千円
特別会計			
国民健康保険事業特別会計	18億5,829万1千円	24億9,940万3千円	△6億4,111万2千円
水道事業会計	2億2,768万4千円	2億3,007万1千円	△238万7千円
公共下水道事業特別会計	2億990万4千円	1億9,989万9千円	1,000万5千円
介護保険事業特別会計	17億8,145万円	17億1,978万2千円	6,166万8千円
後期高齢者医療特別会計	1億6,387万3千円	1億7,161万7千円	△774万4千円
合計	122億9,135万9千円	124億4,995万5千円	△1億5,859万6千円